



2020年2月14日

各 位

会 社 名 児玉化学工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 齋木 均  
(コード：4222、東証第二部)  
問合せ先 経理財務部長 大洞 豪将  
(TEL. 050-3645-0121)

### スポンサー支援に関する合意書締結のお知らせ

当社は、昨年5月以来、策定した中期経営計画に基づき、各種施策の実行を含む業績改善に取り組んで参りました。実業においては改善の効果も見られ、当期の営業損益は連結・単体ともに通期での黒字転換が見込まれるものの、構造改革費用等の発生により、最終損益においては大幅な赤字が見込まれております。資本の面でも、過年度の海外事業投資による累積損失を主たる要因として純資産は大きく毀損し、更に当期においては、2020年1月24日付けで公表した「子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」記載のとおり、中国子会社に係る持分譲渡契約書を締結するに至ったことを受け、特別損失が膨らみ、資本が更に毀損する状況となっております。

このような状況において、当社は、今後の再成長を見据え、自己資本の増強、信用力の補完を目的とし、当社をご支援いただけるスポンサー候補を探索して参りました。約半年に及ぶスポンサー選定プロセス及び交渉の結果、本日開催されました取締役会にて、エンデバー・ユナイテッド株式会社が管理・運営する投資ファンドであるエンデバー・ユナイテッド2号投資事業有限責任組合（以下、「EU社」といいます。）との間でスポンサー支援に関する合意書（以下、「本合意書」といいます。）を締結することを決議し、本合意書を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本合意書においては、EU社が、当社の自己資本を拡充すべく当社に対して金銭支援を実施する意向を有していることが確認されるとともに、2020年3月を目途にスポンサー支援に関する法的拘束力のある最終契約の締結を目指すこと、本日併せて公表した「事業再生ADR手続の正式申込及び受理、第1回債権者会議及び第1回債権者会議の続行期日の開催並びに今後の予定に関するお知らせ」に記載の産業競争力強化法に基づく特定認証紛争解決手続の成立等を前提条件として、2020年6月末を目途に金銭支援をいただくことを目指し協議・検討することが合意されております。また、EU社からは、金銭支援のほか、人的支援、ノウハウの提供を通じて、当社の業績改善の実現を最大限サポートする旨の表明をいただいております。スポンサー支援に関する詳細については今後決定次第お知らせいたします。

株主の皆様、お取引金融機関をはじめ関係者の皆様には、多大なご負担とご迷惑をお掛けしておりますことを改めて深くお詫び申し上げます。当社といたしましては、不退転の決意をもって抜本的な事業再生に取り組んで参る所存でございますので、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. スポンサー企業の概要（2020年2月14日現在）

①名称	エンデバー・ユナイテッド2号投資事業有限責任組合	
②所在地	東京都千代田区丸の内二丁目5番地1丸の内二丁目ビル6階	
③設立根拠等	投資事業有限責任組合契約に関する法律に基づく有限責任組合	
④組成日	2018年9月13日	
⑤出資の総額	351億円（組合員の出資約束金額の総額）	
⑥無限責任組合員の概要	名称	エンデバー・ユナイテッド株式会社
	所在地	東京都千代田区丸の内二丁目5番地1丸の内二丁目ビル6階
	代表者の 役職・氏名	代表取締役 三村 智彦
	事業内容	投資ファンドの運営
	資本金	80百万円

2. 今後の見通し

本合意書の締結が2020年3月期連結決算に与える影響はありません。

以上